

◎ 領事関係に関するウィーン条約

(略称) 領事関係ウィーン条約

昭和三十八年四月二十四日 ウィーンで作成

昭和四十二年三月十九日 効力発生

昭和五十八年五月十七日 国会承認

昭和五十八年九月二十七日 加入の閣議決定

昭和五十八年十月三日 加入書寄託

昭和五十八年十月十一日 公布及び告示

(条約第十四号及び外務
省告示第三一五号)

昭和五十八年十一月二日 我が国について効力発生

目次

◎ 領事関係に関するウィーン条約

前文

四八三

第一章 定義

四八三

第一節 領事関係一般

四八五

第二章 領事関係の開設及び運営

四八五

第三条 領事任務の遂行

四八五

第四条 領事機関の設置

四八五

第五条 領事任務

四八六

第六条 領事管轄区域外における領事任務の遂行

四八八

第七条 第三国における領事任務の遂行

四八八

第八条 第三国のための領事任務の遂行

四八九

第九条 領事機関の長の階級

四八九

第十条 領事機関の長の任命及び承認

四八九

第十一条 領事委任状又は任命通知書

四九〇

第十二条 認可状

四九〇

第十三条 領事機関の長の暫定的承認

四九〇

第十四条 領事管轄区域内の当局に対する通知

四九一

第十五条 領事機関の長の任務の暫定的な遂行

四九一

第十六条 領事機関の長の席次

四九二

第十七条 領事官による外交活動の遂行……………四九三

第十八条 同一の者についての二以上の国による領事官としての任命……………四九三

第十九条 領事機関の職員の任命……………四九四

第二十条 領事機関の職員の数……………四九四

第二十一条 一の領事機関に属する領事官の間の席次……………四九五

第二十二条 領事官の国籍……………四九五

第二十三条 ペルソナ・ノン・グラータであると宣言された者……………四九五

第二十四条 任命、到着及び出発の接受国に対する通告……………四九六

第 二 節 領事任務の終了……………四九七

第二十五条 領事機関の構成員の任務の終了……………四九七

第二十六条 接受国の領域からの退去……………四九七

第二十七条 例外的な状況における領事機関の公館及び公文書並びに派遣国の利益の保護……………四九八

第二章 領事機関及び本務領事官その他の領事機関の構成員に係る便益、特権及び免除……………四九九

第 一 節 領事機関に係る便益、特権及び免除……………四九九

第二十八条 領事機関の活動に関する便益……………四九九

第二十九条 国旗及び紋章の使用……………四九九

第三十条 施設……………四九九

第三十一条 領事機関の公館の不可侵……………五〇〇

第三十二条 領事機関の公館に対する課税の免除……………五〇一

第三十三条 領事機関の公文書及び書類の不可侵……………五〇一

第三十四条 移動の自由……………五〇一

第三十五条 通信の自由……………五〇二

第三十六条	派遣国の国民との通信及び接触	五〇三
第三十七条	死亡、後見又は財産管理並びに難破及び航空事故の場合の通報	五〇四
第三十八条	接受国の当局との通信	五〇五
第三十九条	領事事務に係る手数料及び料金	五〇五
第二節	本務領事官その他の領事機関の構成員に係る便益、特権及び免除	五〇六
第四十条	領事官の保護	五〇六
第四十一条	領事官の身体の不可侵	五〇六
第四十二条	抑留、拘禁又は訴追の通告	五〇七
第四十三条	裁判権からの免除	五〇七
第四十四条	証言の義務	五〇八
第四十五条	特権及び免除の放棄	五〇八
第四十六条	外国人登録及び在留許可に係る免除	五〇九
第四十七条	就労許可に係る免除	五〇九
第四十八条	社会保障に係る免除	五一〇
第四十九条	課税の免除	五一〇
第五十条	関税及び税関検査の免除	五一一
第五十一条	領事機関の構成員又はその家族の遺産	五一二
第五十二条	人的役務及び金銭的負担の免除	五一三
第五十三条	領事上の特権及び免除の享受の開始及び終了	五一三
第五十四条	第三国の義務	五一四
第五十五条	接受国の法令の尊重	五一五

第五十六条	第三者の損害に対する保険	五一六
第五十七条	収入を伴う私的な職業に関する特別規定	五一六
第三章	名誉領事官及び名誉領事官を長とする領事機関に関する制度	五一六
第五十八条	便益、特権及び免除に関する一般規定	五一六
第五十九条	領事機関の公館の保護	五一七
第六十条	領事機関の公館に対する課税の免除	五一七
第六十一条	領事機関の公文書及び書類の不可侵	五一八
第六十二条	関税の免除	五一八
第六十三条	刑事訴訟手続	五一九
第六十四条	名誉領事官の保護	五一九
第六十五条	外国人登録及び在留許可に係る免除	五一九
第六十六条	課税の免除	五一九
第六十七条	人的役務及び金銭的負担の免除	五二〇
第六十八条	名誉領事官の制度の任意的性格	五二〇
第四章	一般規定	五二〇
第六十九条	領事機関の長でない代理領事	五二〇
第七十条	外交使節団による領事任務の遂行	五二一
第七十一条	接受国の国民又は接受国に通常居住する者	五二一
第七十二条	無差別待遇	五二二
第七十三条	この条約と他の国際取極との関係	五二三
第五章	最終規定	五二三

第七十四条	署名	五三
第七十五条	批准	五三
第七十六条	加入	五四
第七十七条	効力発生	五四
第七十八条	国際連合事務総長による通報	五四
第七十九条	正文	五四
末	文	五五

領事関係に関するウィーン条約

この条約の締約国は、
領事関係が古くから諸国民の間に設定されてきたことを想起し、

国の主権平等、国際の平和及び安全の維持並びに諸国間の友好関係の促進に関する国際連合憲章の目的及び原則に留意し、
外交関係及び外交上の免除に関する国際連合の会議が、千九百六十一年四月十八日に外交関係に関するウィーン条約を採択し、署名のために開放したことを考慮し、

領事関係並びに領事上の特権及び免除に関する国際条約も、
国（憲法体制及び社会体制のいかんを問わない。）の間の友好関係の発展に貢献することを信じ、

領事上の特権及び免除の目的が、個人に利益を与えることにあるのではなく、領事機関が自国のために行う任務の能率的な遂行を確保することにあることを認め、

この条約により明示的に規律されない問題については、引き続き国際慣習法の規則により規律されることを確認して、
次のとおり協定した。

第一条 定義

1 この条約の適用上、

(a) 「領事機関」とは、総領事館、領事館、副領事館又は代理領事事務所をいう。

(b) 「領事管轄区域」とは、領事機関について領事任務の遂

領事関係ウィーン条約

VIENNA CONVENTION ON CONSULAR RELATIONS

The States Parties to the present Convention,

Recalling that consular relations have been established between peoples since ancient times,

Having in mind the Purpose and Principles of the Charter of the United Nations concerning the sovereign equality of States, the maintenance of international peace and security, and the promotion of friendly relations among nations,

Considering that the United Nations Conference on Diplomatic Intercourse and Immunities adopted the Vienna Convention on Diplomatic Relations which was opened for signature on 18 April 1961,

Believing that an international convention on consular relations, privileges and immunities would also contribute to the development of friendly relations among nations, irrespective of their differing constitutional and social systems,

Realising that the purpose of such privileges and immunities is not to benefit individuals but to ensure the efficient performance of functions by consular posts on behalf of their respective States,

Affirming that the rules of customary international law continue to govern matters not expressly regulated by the provisions of the present Convention,

Have agreed as follows:

Article 1

Definitions

1. For the purposes of the present convention, the following expressions shall have the meanings hereunder assigned to them:

(a) "consular post" means any consulate-general, consulate,

vice-consulate or consular agency;

(b) "consular district" means the area assigned to a consular post for the exercise of consular functions;

行のために定められた地域をいう。

(c) 「領事機関の長」とは、その資格において行動する責務を有する者をいう。

(d) 「領事官」とは、その資格において領事任務を遂行する者（領事機関の長を含む。）をいう。

(e) 「事務技術職員」とは、領事機関の事務的業務又は技術的業務のために雇用されている者をいう。

(f) 「役務職員」とは、領事機関の役務のために雇用されている者をいう。

(g) 「領事機関の構成員」とは、領事官、事務技術職員及び役務職員をいう。

(h) 「領事機関の職員」とは、領事機関の長以外の領事官、事務技術職員及び役務職員をいう。

(i) 「個人的使用人」とは、専ら領事機関の構成員の個人的な役務のために雇用されている者をいう。

(j) 「領事機関の公館」とは、建物又はその一部及びこれに附属する土地であつて、専ら領事機関のために使用されているもの（所有者のいかんを問わない。）をいう。

(k) 「領事機関の公文書」には、領事機関に属するすべての書類、文書、通信文、書籍、フィルム、テープ及び登録簿並びに符号及び暗号、索引カード並びにこれらを保護し又は保管するための家具を含む。

2 領事官は、二の種類の者、すなわち、本務領事官及び名誉領事官とする。第二章の規定は、本務領事官を長とする領事機関に適用するものとし、第三章の規定は、名誉領事官を長とする領事機関を規律する。

- (c) "head of consular post" means the person charged with the duty of acting, in that capacity;
- (d) "consular officer" means any person, including the head of a consular post, entrusted in that capacity with the exercise of consular functions;
- (e) "consular employee" means any person employed in the administrative or technical service of a consular post;
- (f) "member of the service staff" means any person employed in the domestic service of a consular post;
- (g) "members of the consular post" means consular officers, consular employees and members of the service staff;
- (h) "members of the consular staff" means consular officers, other than the head of a consular post, consular employees and members of the service staff;
- (i) "member of the private staff" means a person who is employed exclusively in the private service of a member of the consular post;

- (j) "consular premises" means the buildings or parts of buildings and the land ancillary thereto, irrespective of ownership, used exclusively for the purposes of the consular post;
- (k) "consular archives" includes all the papers, documents, correspondence, books, films, tapes and registers of the consular post, together with the ciphers and codes, the card-indexes and any article of furniture intended for their protection or safekeeping.

2. Consular officers are of two categories, namely career consular officers and honorary consular officers. The provisions of Chapter II of the present Convention apply to consular posts headed by career consular officers; the provisions of Chapter III govern consular posts headed by honorary consular officers.

3 領事機関の構成員であつて接受国の国民であるもの又は接受国に通常居住しているものの地位については、第七十一条に定める。

第一章 領事関係一般

第一節 領事関係の開設及び運営

第二条 領事関係の開設

領事関係の開設

- 1 国との間の領事関係の開設は、相互の同意によつて行ふ。
- 2 二国間の外交関係の開設についての同意は、別段の意思表示がない限り、領事関係の開設についての同意をも意味する。

- 3 外交関係の断絶自体は、領事関係の断絶をもたらすものではない。

第三条 領事任務の遂行

領事任務の遂行

領事任務は、領事機関によつて遂行される。領事任務は、また、この条約の定めるところにより、外交使節団によつても遂行される。

第四条 領事機関の設置

領事機関の設置

- 1 領事機関は、接受国の同意がある場合にのみ、接受国の領

領事関係ウィーン条約

3. The particular status of members of the consular posts who are nationals or permanent residents of the receiving State is governed by Article 71 of the present Convention.

CHAPTER I. CONSULAR RELATIONS IN GENERAL

SECTION I. ESTABLISHMENT AND CONDUCT OF CONSULAR RELATIONS

Article 2

Establishment of consular relations

1. The establishment of consular relations between States takes place by mutual consent.
2. The consent given to the establishment of diplomatic relations between two States implies, unless otherwise stated, consent to the establishment of consular relations.
3. The severance of diplomatic relations shall not ipso facto involve the severance of consular relations.

Article 3

Exercise of consular functions

Consular functions are exercised by consular posts. They are also exercised by diplomatic missions in accordance with the provisions of the present Convention.

Article 4

Establishment of a consular post

1. A consular post may be established in the territory of the receiving State only with that State's consent.

域内に設置することができる。

2 領事機関の所在地及び種類並びに領事管轄区域は、派遣国が決定するものとし、接受国の承認を受けなければならない。

3 領事機関の所在地及び種類並びに領事管轄区域の派遣国によるその後の変更は、接受国の同意がある場合にのみ行うことができる。

4 総領事館又は領事館がその所在地以外の場所に副領事館又は代理領事事務所を開設することを希望する場合にも、接受国の同意を必要とする。

5 既に存在する領事機関の所在地以外の場所に当該領事機関の一部を構成する事務所を開設する場合にも、接受国の事前の明示の同意を必要とする。

第五条 領事任務

領事任務

領事任務は、次のことから成る。

(a) 接受国において、国際法の認める範囲内で派遣国及びその国民（自然人であるか法人であるかを問わない。）の利益を保護すること。

(b) この条約の定めるところにより、派遣国と接受国との間の通商上、経済上、文化上及び科学上の関係の発展を助長することその他両国間の友好関係を促進すること。

(c) 接受国の通商上、経済上、文化上及び科学上の活動の状況及び進展を適法なすべての手段によつて把握し、当該状況及び進展について派遣国の政府に報告し並びに関心を有

2. The seat of the consular post, its classification and the consular district shall be established by the sending State and shall be subject to the approval of the receiving State.

3. Subsequent changes in the seat of the consular post, its classification or the consular district may be made by the sending State only with the consent of the receiving State.

4. The consent of the receiving State shall also be required if a consulate-general or a consulate desires to open a vice-consulate or a consular agency in a locality other than that in which it is itself established.

5. The prior express consent of the receiving State shall also be required for the opening of an office forming part of an existing consular post elsewhere than at the seat thereof.

Article 5

Consular functions

Consular functions consist in:

(a) protecting in the receiving State the interests of the sending State and of its nationals, both individuals and bodies corporate, within the limits permitted by international law;

(b) furthering the development of commercial, economic, cultural and scientific relations between the sending State and the receiving State and otherwise promoting friendly relations between them in accordance with the provisions of the present Convention;

(c) ascertaining by all lawful means conditions and developments in the commercial, economic, cultural and scientific life of the receiving State, reporting thereon to the Government of the sending State and giving information to persons interested; issuing passports and travel documents to nationals of the sending State, and visas or appropriate documents to persons

する者に情報を提供すること。

(d) 派遣国の国民に対し旅券又は渡航文書を発給し及び派遣国への渡航を希望する者に対し査証又は適当な文書を発給すること。

(e) 派遣国の国民（自然人であるか法人であるかを問わない。）を援助すること。

(f) 派遣国の法令に反対の規定がないことを条件として、公証人若しくは身分事項登録官としての資格又はこれに類する資格において行動し及び行政的性質を有する一定の任務を遂行すること。

(g) 死亡を原因とする相続が接受国の領域内で行われる場合に、派遣国の国民（自然人であるか法人であるかを問わない。）の利益を接受国の法令の定めるところにより保護すること。

(h) 派遣国の国民である未成年者その他の無能力者の利益を、特にこれらの者について後見又は財産管理が必要な場合に、接受国の法令の定める範囲内で保護すること。

(i) 派遣国の国民が不在その他の理由で適切な時期に自己の権利及び利益を守ることができない場合に、当該権利及び利益を保全するために接受国の法令の定めるところにより暫定的措置がとられるようにするため、接受国の裁判所その他の当局において当該国民を代理し又は当該国民が適当に代理されるよう取り計らうこと。ただし、接受国の慣行及び手続に従うことを条件とする。

(j) 現行の国際取極に従い又は、国際取極がない場合には、接受国の法令に合致する方法により、裁判上若しくは裁判

領事関係ウィーン条約

wishing to travel to the sending State;

(e) helping and assisting nationals, both individuals and bodies corporate, of the sending State;

(f) acting as notary and civil registrar and in capacities of a similar kind, and performing certain functions of an administrative nature, provided that there is nothing contrary thereto in the laws and regulations of the receiving State;

(g) safeguarding the interests of nationals, both individuals and bodies corporate, of the sending State in cases of succession mortis causa in the territory of the receiving State, in accordance with the laws and regulations of the receiving State;

(h) safeguarding, within the limits imposed by the laws and regulations of the receiving State, the interests of minors and other persons lacking full capacity who are nationals of the sending State, particularly where any guardianship or trusteeship is required with respect to such persons;

(i) subject to the practices and procedures obtaining in the receiving State, representing or arranging appropriate representation for nationals of the sending State before the tribunals and other authorities of the receiving State, for the purpose of obtaining, in accordance with the laws and regulations of the receiving State, provisional measures for the preservation of the rights and interests of those nationals, where, because of absence or any other reason, such nationals are unable at the proper time to assume the defence of their rights and interests;

(j) transmitting judicial and extra-judicial documents or executing letters rogatory or commissions to take evidence for the courts of the sending State in accordance with international agreements in force or, in the absence of such international agreements, in any other manner compatible with the laws and regulations of the receiving State;

領事関係ウィーン条約

四八八

外の文書を送達し又は派遣国の裁判所のために証拠調べの囑託若しくは委任状を執行すること。

(k) 派遣国の国籍を有する船舶及び派遣国に登録された航空機並びにこれらの船舶及び航空機の乗組員につき、派遣国の法令の定める監督及び検査の権利を行使すること。

(l) (k)に規定する船舶及び航空機並びにこれらの乗組員に援助を与え、船舶の航海に関する報告を受理し、船舶の書類を検査し及びこれに押印し、接受国の当局の権限を害することなく、航海中に生じた事故を調査し並びに船長、職員及び部員の間のあらゆる種類の紛争を派遣国の法令により認められる限度において解決すること。

(m) 派遣国が領事機関に委任した他の任務であつて、接受国の法令により禁止されていないもの、接受国が異議を申し立てないもの又は派遣国と接受国との間で効力を有する国際取極により定められたものを遂行すること。

第六条 領事管轄区域外における領事任務の遂行

領事官は、特別の場合には、接受国の同意を得て、領事管轄区域外で任務を遂行することができる。

第七条 第三国における領事任務の遂行

派遣国は、関係国に対し通告を行つた後、いずれかの国に設置された領事機関に他国における領事任務を行わせることができる。ただし、関係国のいずれかが明示的に異議を申し立て

(k) exercising rights of supervision and inspection provided for in the laws and regulations of the sending State in respect of vessels having the nationality of the sending State, and of aircraft registered in that State, and in respect of their crews;

(l) extending assistance to vessels and aircraft mentioned in sub-paragraph (k) of this article and to their crews, taking statements regarding the voyage of a vessel, examining and stamping the ship's papers, and, without prejudice to the powers of the authorities of the receiving State, conducting investigations into any incidents which occurred during the voyage, and settling disputes of any kind between the master, the officers and the seamen in so far as this may be authorized by the laws and regulations of the sending State;

(m) performing any other functions entrusted to a consular post by the sending State which are not prohibited by the laws and regulations of the receiving State or to which no objection is taken by the receiving State or which are referred to in the international agreements in force between the sending State and the receiving State.

Article 6

Exercise of consular functions outside the consular district

A consular officer may, in special circumstances, with the consent of the receiving State, exercise his functions outside his consular district.

Article 7

Exercise of consular functions in a third State

The sending State may, after notifying the States concerned, entrust a consular post established in a particular state with the exercise of consular functions in another State, unless there is express objection by one of the States concerned.

た場合は、この限りでない。

第八条 第三国のための領事任務の遂行

派遣国の領事機関は、接受国に対し適当な通告を行つた後、接受国において第三国のために領事任務を遂行することができ
る。ただし、接受国が異議を申し立てた場合は、この限りでな
い。

第九条 領事機関の長の階級

1 領事機関の長は、次の四の階級に分けられる。

- (a) 総領事
- (b) 領事
- (c) 副領事
- (d) 代理領事

2 1の規定は、領事機関の長以外の領事官の名称を定める締
約国の権利を何ら制限するものではない。

第十条 領事機関の長の任命及び承認

1 領事機関の長は、派遣国によつて任命され、接受国により
任務の遂行を承認される。

2 この条約に従うことを条件として、領事機関の長の任命の
手続は派遣国の法令及び慣行により定められ、領事機関の長
の承認の手続は接受国の法令及び慣行により定められる。

Article 8

Exercise of consular functions on behalf of a third State

Upon appropriate notification to the receiving State, a consular post of the sending State may, unless the receiving State objects, exercise consular functions in the receiving State on behalf of a third State.

Article 9

Classes of heads of consular posts

1. Heads of consular posts are divided into four classes, namely:

- (a) consul-general;
- (b) consul;
- (c) vice-consul;
- (d) consular agent.

2. Paragraph 1 of this Article in no way restricts the right of any of the Contracting Parties to fix the destination of consular officers other than the heads of consular posts.

Article 10

Appointment and admission of heads of consular posts

1. Heads of consular posts are appointed by the sending State and are admitted to the exercise of their functions by the receiving State.

2. Subject to the provisions of the present Convention, the formalities for the appointment and for the admission of the head of a consular post are determined by the laws, regulations and usages of the sending State and of the receiving State respectively.

領事委任
状又は任
命通知書

第十一条 領事委任状又は任命通知書

- 1 領事機関の長は、その資格を証明しかつ原則として氏名、種類及び階級並びに領事管轄区域及び領事機関の所在地を示した委任状又はこれに類する文書を任命の都度派遣国から付与される。
- 2 派遣国は、領事機関の長がその領域において任務を遂行することとなる国の政府に対し、外交上その他の適当な経路を通じて委任状又はこれに類する文書を送付する。
- 3 派遣国は、接受国の同意がある場合には、委任状又はこれに類する文書に代えて、1に定める細目を記載した通知書を接受国に送付することができる。

第十二条 認可状

- 1 領事機関の長は、認可状と称する接受国の許可書（様式のいかんを問わない。）により任務の遂行を承認される。
- 2 認可状の付与を拒否する国は、派遣国に対し拒否の理由を示す義務を負わない。
- 3 次条及び第十五条の規定が適用される場合を除くほか、領事機関の長は、認可状を付与されるまでは、任務の遂行を開始してはならない。

第十三条 領事機関の長の暫定的承認

The consular commission or notification of appointmentArticle 11

1. The head of a consular post shall be provided by the sending State with a document, in the form of a commission or similar instrument, made out for each appointment, certifying his capacity and showing, as a general rule, his full name, his category and class, the consular district and the seat of the consular post.
2. The sending State shall transmit the commission or similar instrument through the diplomatic or other appropriate channel to the Government of the State in whose territory the head of a consular post is to exercise his functions.
3. If the receiving State agrees, the sending State may, instead of a commission or similar instrument, send to the receiving State a notification containing the particulars required by paragraph 1 of this Article.

Article 12The exequatur

1. The head of a consular post is admitted to the exercise of his functions by an authorization from the receiving State termed an exequatur, whatever the form of this authorization.
2. A State which refuses to grant an exequatur is not obliged to give to the sending State reasons for such refusal.
3. Subject to the provisions of Articles 13 and 15, the head of a consular post shall not enter upon his duties until he has received an exequatur.

Article 13Provisional admission of heads of consular posts

領事機関
の長の暫
定の承認

領事管轄
区域内の
当局に対
する通知

領事機関
の長の任
務の暫定
的遂行

領事機関の長については、認可状の付与までの間、任務の遂行を暫定的に承認することができる。この場合には、この条約が適用される。

第十四条 領事管轄区域内の当局に対する通知

接受国は、領事機関の長につき任務の遂行を承認した場合（暫定的に承認した場合を含む。）には、直ちにその旨を領事管轄区域内の権限のある当局に通知する。接受国は、また、領事機関の長がその任務を遂行すること及びこの条約に定める便益を受けることができるようにするため、必要な措置がとられることを確保する。

第十五条 領事機関の長の任務の暫定的な遂行

1 領事機関の長が任務を遂行することができない場合又は領事機関の長が欠けた場合には、領事機関の長の代理が暫定的に領事機関の長として行動することができる。

2 領事機関の長の代理の氏名は、派遣国の外交使節団又は、派遣国が接受国に外交使節団を有していない場合には、当該領事機関の長若しくは当該領事機関の長がこれを行うことができなるときは派遣国の権限のある当局が接受国の外務省又はその指定する当局に通告する。通告は、原則として事前に行う。接受国は、自国にある派遣国の外交官又は領事官のいずれでもない者が領事機関の長の代理となる場合には、接受国の同意を条件とすることができる。

Pending delivery of the *agrément*, the head of a consular post may be admitted on a provisional basis to the exercise of his functions. In that case, the provisions of the present Convention shall apply.

Article 14

Notification to the authorities of the consular district

As soon as the head of a consular post is admitted even provisionally to the exercise of his functions, the receiving State shall immediately notify the competent authorities of the consular district. It shall also ensure that the necessary measures are taken to enable the head of a consular post to carry out the duties of his office and to have the benefit of the provisions of the present Convention.

Article 15

Temporary exercise of the functions of the head of a consular post

1. If the head of a consular post is unable to carry out his functions or the position of head of consular post is vacant, an acting head of post may act provisionally as head of the consular post.
2. The full name of the acting head of post shall be notified either by the diplomatic mission of the sending State or, if that State has no such mission in the receiving State, by the head of the consular post, or, if he is unable to do so, by any competent authority of the sending State, to the Ministry for Foreign Affairs of the receiving State or to the authority designated by that Ministry. As a general rule, this notification shall be given in advance. The receiving State may make the admission as acting head of post of a person who is neither a diplomatic agent nor a consular officer of the sending State in the receiving State conditional on its consent.

- 3 接受国の権限のある当局は、領事機関の長の代理に対し援助及び保護を与える。この条約は、領事機関の長の代理がその地位にある間、当該領事機関の長についての条件と同一の条件で当該代理について適用する。もつとも、接受国は、領事機関の長が一定の条件を満たす場合にのみ享受する便益、特権又は免除を当該条件を満たさない領事機関の長の代理に与える義務を負わない。
- 4 1に規定する場合において、接受国にある派遣国の外交使節団の外交職員が派遣国により領事機関の長の代理として任命されたときは、当該外交職員は、接受国が異議を申し立てない限り、外交上の特権及び免除を引き続き享受する。

第十六条 領事機関の長の席次

- 1 領事機関の長は、階級ごとに、それぞれ、認可状を付与された日付に従つて席次を占める。
- 2 もつとも、領事機関の長が認可状を付与される前に任務の遂行を暫定的に承認された場合には、その者の席次は、暫定的承認の日付により決定される。当該席次は、認可状の付与の後も維持される。
- 3 同一の日に認可状又は暫定的承認を受けた二人以上の領事機関の長の間の席次は、委任状若しくはこれに類する文書又は第十一条3に規定する通知書が接受国に提出された日付に従つて決定される。
- 4 領事機関の長の代理は、すべての領事機関の長の次の席次を占めるものとし、領事機関の長の代理相互の間では、領事

3. The competent authorities of the receiving State shall afford assistance and protection to the acting head of post, while he is in charge of the post, the provisions of the present Convention shall apply to him on the same basis as to the head of the consular post concerned. The receiving State shall not, however, be obliged to grant to an acting head of post any facility, privilege or immunity which the head of the consular post enjoys only subject to conditions not fulfilled by the acting head of post.

4. When, in the circumstances referred to in paragraph 1 of this Article, a member of the diplomatic staff of the diplomatic mission of the sending State in the receiving State is designated by the sending State as an acting head of post, he shall, if the receiving State does not object thereto, continue to enjoy diplomatic privileges and immunities.

Article 16

Precedence as between heads of consular posts

1. Heads of consular posts shall rank in each class according to the date of the grant of the exequatur.
2. If, however, the head of a consular post before obtaining the exequatur is admitted to the exercise of his functions provisionally, his precedence shall be determined according to the date of the provisional admission; this precedence shall be maintained after the granting of the exequatur.
3. The order of precedence as between two or more heads of consular posts who obtained the exequatur or provisional admission on the same date shall be determined according to the dates on which their commissions or similar instruments or the notifications referred to in paragraph 3 of Article 11 were presented to the receiving State.
4. Acting heads of posts shall rank after all heads of consular posts and, as between themselves, they shall rank according to the dates on which they assumed their functions as acting heads of posts as indicated in the notifications given under paragraph 2 of article 15.

機関の長の代理としての任務を引き継いだ日付（前条2の規定による通告に記載されたもの）に従つて席次を占める。

5 名譽領事官である領事機関の長は、階級ごとに、それぞれ、本務領事官である領事機関の長の次に、1から4までに定めるところにより席次を占める。

6 領事機関の長は、その地位にない領事官よりも上位の席次を占める。

第十七条 領事官による外交活動の遂行

1 領事官は、派遣国が外交使節団を有しておらず、かつ、第三国の外交使節団によつても代表されていない国においては、接受国の同意を得て、領事官としての地位に影響を受けることなく外交活動を遂行することを認められる。領事官による外交活動の遂行は、当該領事官に外交上の特権及び免除を要求する権利を与えるものではない。

2 領事官は、接受国に対し通告を行つた後、政府間機関における派遣国の代表として行動することができる。領事官は、そのような代表として行動する場合には、国際慣習法又は国際取極によりそのような代表に与えられる特権及び免除を享受する権利を有する。もつとも、領事官は、領事任務の遂行において、裁判権につき、この条約に定める免除よりも広範な免除を享受することはできない。

第十八条 同一の者についての二以上の国による領事官としての任命

領事関係ウィーン条約

5. Honorary consular officers who are heads of consular posts shall rank in each class after career heads of consular posts, in the order and according to the rules laid down in the foregoing paragraphs.
6. Heads of consular posts shall have precedence over consular officers not having that status.

Article 17

Performance of diplomatic acts by consular officers

1. In a State where the sending State has no diplomatic mission and is not represented by a diplomatic mission of a third State, a consular officer may, with the consent of the receiving State, and without affecting his consular status, be authorized to perform diplomatic acts. The performance of such acts by a consular officer shall not confer upon him any right to claim diplomatic privileges and immunities.
2. A consular officer may, after notification addressed to the receiving State, act as representative of the sending State to any inter-governmental organization. When so acting, he shall be entitled to enjoy any privileges and immunities accorded to such a representative by customary international law or by international agreements; however, in respect of the performance by him of any consular function, he shall not be entitled to any greater immunity from jurisdiction than that to which a consular officer is entitled under the present Convention.

Article 18

Appointment of the same person by two or more States as a consular officer

領事関係ウィーン条約

同一の者に就いては、二以上の国に於て、同一の者を接受国におけるそれぞれの国の領事官として任命することができる。

第十九条 領事機関の職員任命

1 派遣国は、次条、第二十二條及び第二十三條の規定に従うことを条件として、領事機関の職員を自由に任命することができる。

2 領事機関の長以外の領事官の氏名、種類及び階級は、接受国が希望する場合には第二十三條3に定める接受国の権利を行使することができるよう、十分な時間的余裕をもつて派遣国が接受国に通告する。

3 派遣国は、自国の法令に定めがある場合には、領事機関の長以外の領事官に認可状を付与するよう接受国に要請することができる。

4 接受国は、自国の法令に定めがある場合には、領事機関の長以外の領事官に認可状を付与することができる。

第二十条 領事機関の職員の数

接受国は、領事機関の職員の数に関して明示の合意がない場合には、その数を接受国が領事管轄区域内の諸事情及び領事機関の必要を考慮した合理的かつ正常と認める範囲内のものとすることを要求することができる。

Two or more States may, with the consent of the receiving State, appoint the same person as a consular officer in that State.

Article 19

Appointment of members of consular staff

1. Subject to the provisions of Articles 20, 22 and 23, the sending State may freely appoint the members of the consular staff.

2. The full name, category and class of all consular officers, other than the head of a consular post, shall be notified by the sending State to the receiving State in sufficient time for the receiving State, if it so wishes, to exercise its rights under paragraph 3 of Article 23.

3. The sending State may, if required by its laws and regulations, request the receiving State to grant an exemption to a consular officer other than the head of a consular post.

4. The receiving State may, if required by its laws and regulations, grant an exemption to a consular officer other than the head of a consular post.

Article 20

Size of the consular staff

In the absence of an express agreement as to the size of the consular staff, the receiving State may require that the size of the staff be kept within limits considered by it to be reasonable and normal, having regard to circumstances and conditions in the consular district and to the needs of the particular consular post.

第二十一条 一の領事機関に属する領事官の間の席次

一の領事機関に属する領事官の間の席次及びその変更は、派遣国の外交使節団又は、派遣国が接受国に外交使節団を有していない場合には、当該領事機関の長が接受国の外務省又はその指定する当局に通告する。

第二十二条 領事官の国籍

1 領事官は、原則として、派遣国の国籍を有していなければならない。

2 領事官は、接受国の国籍を有する者の中から任命してはならない。ただし、接受国の明示の同意がある場合は、この限りでない。接受国は、いつでも、この同意を撤回することができる。

3 接受国は、派遣国の国民でない第三国の国民についても、2の権利を留保することができる。

第二十三条 ベルソナ・ノン・グラータであると宣言された者

1 接受国は、いつでも、派遣国に対し、領事官である者がベルソナ・ノン・グラータであること又は領事機関の他の職員である者が受け入れ難い者であることを通告することができる。派遣国は、その通告を受けた場合には、状況に応じ、その者を召還し又は領事機関におけるその者の任務を終了させる。

領事関係ウィーン条約

Article 21

Precedence as between consular officers of a consular post

The order of precedence as between the consular officers of a consular post and any change thereof shall be notified by the diplomatic mission of the sending State or, if that State has no such mission in the receiving State, by the head of the consular post, to the Ministry for Foreign Affairs of the receiving State or to the authority designated by that Ministry.

Article 22

Nationality of consular officers

1. Consular officers should, in principle, have the nationality of the sending State.
2. Consular officers may not be appointed from among persons having the nationality of the receiving State except with the express consent of that State which may be withdrawn at any time.
3. The receiving State may reserve the same right with regard to nationals of a third State who are not also nationals of the sending State.

Article 23

Persons declared non grata

1. The receiving State may at any time notify the sending State that a consular officer is *persona non grata* or that any other member of the consular staff is not acceptable. In that event, the sending State shall, as the case may be, either recall the person concerned or terminate his functions with the consular post.

る。

2 派遣国が1の規定による義務を履行することを拒否した場合又は相当な期間内に履行しなかつた場合には、接受国は、状況に応じ、1の規定に該当する者の認可状を撤回すること又はその者を領事機関の職員として認めることをやめることができる。

3 接受国は、領事機関の構成員として任命された者について、接受国の領域に到着する前に又は既に接受国にあるときは領事機関における任務を開始する前に、受け入れ難い者であることを宣言することができる。この場合には、派遣国は、その者の任命を取り消す。

4 1及び3の場合において、接受国は、派遣国に対し自国の決定の理由を示す義務を負わない。

第二十四条 任命、到着及び出発の接受国に対する通告

1 接受国の外務省又はその指定する当局は、次の事項について通告を受ける。

(a) 領事機関の構成員の任命、任命後の到着及び最終の出発又は任務の終了その他領事機関に勤務する期間中に生じた当該構成員の地位に関する変更

(b) 領事機関の構成員の世帯に属する家族の到着及び最終の出発並びに、状況に応じ、いずれかの者が当該家族となる事実又は当該家族でなくなる事実

(c) 個人的使用人の到着及び最終の出発並びに、状況に応

2. If the sending State refuses or fails within a reasonable time to carry out its obligations under paragraph 1 of this Article, the receiving State may, as the case may be, either withdraw the *exequatur* from the person concerned or cease to consider him as a member of the consular staff.

3. A person appointed as a member of a consular post may be declared unacceptable before arriving in the territory of the receiving State or, if already in the receiving State, before entering on his duties with the consular post. In any such case, the sending State shall withdraw his appointment.

4. In the cases mentioned in paragraphs 1 and 3 of this Article, the receiving State is not obliged to give to the sending State reasons for its decision.

Article 24

Notification to the receiving State of appointments, arrivals and departures

1. The Ministry for Foreign Affairs of the receiving State or the authority designated by that Ministry shall be notified of:

(a) the appointment of members of a consular post, their arrival after appointment to the consular post, their final departure or the termination of their functions and any other changes affecting their status that may occur in the course of their service with the consular post;

(b) the arrival and final departure of a person belonging to the family of a member of a consular post forming part of his household and, where appropriate, the fact that a person becomes or ceases to be such a member of the family;

(c) the arrival and final departure of members of the private staff and, where appropriate, the termination of their service as such;

じ、個人的使用人としての役務の終了

(d) 接受国内に居住する者を領事機関の構成員として又は特権及び免除を享受する個人的使用人として雇用すること及びこれらの者を解雇すること。

2 1に規定する到着及び最終的出発の通告は、可能な場合には、事前に行う。

第二節 領事任務の終了

第二十五条 領事機関の構成員の任務の終了

領事機関の構成員の任務は、特に、次の時に終了する。

- (a) 派遣国が、接受国に対し、当該構成員の任務が終了した旨の通告を行った時
- (b) 認可状が撤回された時
- (c) 接受国が、派遣国に対し、当該構成員を領事機関の職員として認めることをやめた旨の通告を行った時

第二十六条 接受国の領域からの退去

接受国は、武力紛争が生じた場合においても、接受国の国民でない領事機関の構成員及び個人的使用人並びにこれらの世帯に属する家族（国籍のいかんを問わない。）に対し、これらの者が出発を準備し及び当該構成員又は当該個人的使用人の任務の終了の後でできる限り早い時期に退去することができるよう、必要な時間的余裕及び便益を与える。特に、接受国は、必要な場

領事関係ウィーン条約

- (d) the engagement and discharge of persons resident in the receiving State as members of a consular post or as members of the private staff entitled to privileges and immunities.
- 2. When possible, prior notification of arrival and final departure shall also be given.

SECTION II. END OF CONSULAR FUNCTIONS

Article 25

Termination of the functions of a member of a consular post

The functions of a member of a consular post shall come to an end inter alia:

- (a) on notification by the sending State to the receiving State that his functions have come to an end;
- (b) on withdrawal of the accreditation;
- (c) on notification by the receiving State to the sending State that the receiving State has ceased to consider him as a member of the consular staff.

Article 26

Departure from the territory of the receiving State

The receiving State shall, even in case of armed conflict, grant to members of the consular post and members of the private staff, other than nationals of the receiving State, and to members of their families forming part of their households irrespective of nationality, the necessary time and facilities to enable them to prepare their departure and to leave at the earliest possible moment after the termination of the functions of the members concerned. In particular, it shall, in case of need, place at their disposal the necessary means

領事関係ウィーン条約

合には、これらの者及びその財産（接受国内で取得した財産で出発の時に輸出を禁止されているものを除く。）のために必要な輸送手段を提供する。

第二十七条 例外的な状況における領事機関の公館及び公文書並びに派遣国の利益の保護

1 二国間の領事関係が断絶した場合には、

(a) 接受国は、武力紛争が生じたときであつても、領事機関の公館並びに領事機関の財産及び公文書を尊重し、かつ、保護する。

(b) 派遣国は、接受国の容認する第三国に対し、領事機関の公館の管理とともに当該公館内にある財産及び領事機関の公文書の管理を委託することができる。

(c) 派遣国は、接受国の容認する第三国に対し、自国の利益及び自国民の利益の保護を委託することができる。

2 いずれかの領事機関が一時的又は永久的に閉鎖された場合には、1(a)の規定を準用するものとし、更に、

(a) 派遣国が、接受国において外交使節団によつて代表されていない場合においても、接受国の領域内に他の領事機関を有しているときは、当該他の領事機関に対し、閉鎖された領事機関の公館の管理とともに当該公館内にある財産及び領事機関の公文書の管理を委託することができるものとし、また、接受国の同意を得て、当該閉鎖された領事機関の管轄区域における領事任務の遂行を委託することができる。

of transport for themselves and their property other than property acquired in the receiving State the export of which is prohibited at the time of departure.

四九八

Article 27

Protection of consular premises and archives and of the interests of the sending State in exceptional circumstances

1. In the event of the severance of consular relations between two States:

- (a) the receiving State shall, even in case of armed conflict, respect and protect the consular premises, together with the property of the consular post and the consular archives;
- (b) the sending State may entrust the custody of the consular premises, together with the property contained therein and the consular archives, to a third State acceptable to the receiving State;
- (c) the sending State may entrust the protection of its interests and those of its nationals to a third State acceptable to the receiving State.

2. In the event of the temporary or permanent closure of a consular post, the provisions of sub-paragraph (a) of paragraph 1 of this Article shall apply. In addition,

- (a) If the sending State, although not represented in the receiving State by a diplomatic mission, has another consular post in the territory of that State, that consular post may be entrusted with the custody of the premises of the consular post which has been closed, together with the property contained therein and the consular archives, and, with the consent of the receiving State, with the exercise of consular functions in the district of that consular post; or

(b) 派遣国が接受国内に外交使節団を有しておらず、かつ、他の領事機関も有していない場合には、1 (b) 及び (c) の規定を準用する。

第二章 領事機関及び本務領事官その他の領事機関の構成員に係る便益、特権及び免除

第一節 領事機関に係る便益、特権及び免除

第二十八条 領事機関の活動に関する便益

接受国は、領事機関の任務の遂行のため十分な便益を与える。

第二十九条 国旗及び紋章の使用

国旗及び
紋章の使用

領事機関
の活動に
関する便
益

- 1 派遣国は、この条の定めるところにより、接受国において自国の国旗及び紋章を使用する権利を有する。
- 2 領事機関の占有する建物及びその入口並びに領事機関の長の住居及び領事機関の長の使用する輸送手段（公用で用いられる場合のものに限る。）には、派遣国の国旗及び紋章を掲げることができる。
- 3 この条に定める権利の行使に当たっては、接受国の法令及び慣行に対して考慮を払う。

第三十条 施設

領事関係ウィーン条約

(b) if the sending State has no diplomatic mission and no other consular post in the receiving State, the provisions of sub-paragraphs (b) and (c) of paragraph 1 of this Article shall apply.

CHAPTER II. FACILITIES, PRIVILEGES AND IMMUNITIES RELATING TO CONSULAR POSTS, CAREER CONSULAR OFFICERS AND OTHER MEMBERS OF A CONSULAR POST

SECTION I. FACILITIES, PRIVILEGES AND IMMUNITIES RELATING TO A CONSULAR POST

Article 28

Facilities for the work of the consular post

The receiving State shall accord full facilities for the performance of the functions of the consular post.

Article 29

Use of national flag and coat-of-arms

1. The sending State shall have the right to the use of its national flag and coat-of-arms in the receiving State in accordance with the provisions of this Article.
2. The national flag of the sending State may be flown and its coat-of-arms displayed on the building occupied by the consular post and at the entrance door thereof, on the residence of the head of the consular post and on its means of transport when used on official business.
3. In the exercise of the right accorded by this Article regard shall be had to the laws, regulations and usages of the receiving State.

Article 30

Accommodation

領事関係ウィーン条約

- 1 接受国は、派遣国が自国の領事機関のために必要な公館を接受国の法令の定めるところにより接受国の領域内で取得することを容易にし、又は派遣国が取得以外の方法で施設を入手することを助ける。
- 2 接受国は、また、必要な場合には、領事機関がその構成員のための適当な施設を入手することを助ける。

第三十一条 領事機関の公館の不可侵

- 1 領事機関の公館は、この条に定める限度において不可侵とする。
- 2 接受国の当局は、領事機関の長若しくはその指名した者又は派遣国の外交使節団の長の同意がある場合を除くほか、領事機関の公館で専ら領事機関の活動のために使用される部分に立ち入ってはならない。ただし、火災その他迅速な保護措置を必要とする災害の場合には、領事機関の長の同意があつたものとみなす。
- 3 接受国は、2の規定に従うことを条件として、領事機関の公館を侵入又は損壊から保護するため及び領事機関の安寧の妨害又は領事機関の威厳の侵害を防止するためすべての適当な措置をとる特別の責務を有する。
- 4 領事機関の公館及びその用具類並びに領事機関の財産及び輸送手段は、国防又は公共事業の目的のためのいかなる形式の徵発からも免除される。この目的のために収用を必要とする場合には、領事任務の遂行の妨げとならないようあらゆる

1. The receiving State shall either facilitate the acquisition on its territory, in accordance with its laws and regulations, by the sending State of premises necessary for its consular post or assist the latter in obtaining accommodation in some other way.

2. It shall also, where necessary, assist the consular post in obtaining suitable accommodation for its members.

Article 31

Inviolability of the consular premises

1. Consular premises shall be inviolable to the extent provided in this article.
2. The authorities of the receiving State shall not enter that part of the consular premises which is used exclusively for the purpose of the work of the consular post except with the consent of the head of the consular post or of his designee or of the head of the diplomatic mission of the sending State. The consent of the head of the consular post may, however, be assumed in case of fire or other disaster requiring prompt protective action.
3. Subject to the provisions of paragraph 2 of this article, the receiving State is under a special duty to take all appropriate steps to protect the consular premises against any intrusion or damage and to prevent any disturbance of the peace of the consular post or impairment of its dignity.
4. The consular premises, their furnishings, the property of the consular post and its means of transport shall be immune from any form of requisition for purposes of national defence or public utility. If expropriation is necessary for such purposes, all possible steps shall be taken to avoid impeding the performance of consular functions, and prompt, adequate and effective compensation shall be paid to the sending State.

可能な措置がとられるものとし、また、派遣国に対し、迅速、十分かつ有効な補償が行われる。

第三十二条 領事機関の公館に対する課税の免除

領事機関の公館に
対する課税の免除

1 派遣国又は派遣国のために行動する者が所有し又は賃借する領事機関の公館及び本務領事官である領事機関の長の住居は、国又は地方公共団体のすべての賦課金及び租税を免除される。ただし、賦課金又は租税であつて、提供された特定の役務に対する給付としての性質を有するものについては、この限りでない。

2 1に定める賦課金又は租税の免除は、派遣国又は派遣国のために行動する者と契約した者が接受国の法令の定めるところにより支払う賦課金又は租税については、適用しない。

第三十三条 領事機関の公文書及び書類の不可侵

領事機関の公文書
及び書類の不可侵

領事機関の公文書及び書類は、いずれの時及びいずれの場所においても、不可侵とする。

第三十四条 移動の自由

移動の自由

接受国は、国の安全上の理由により立入りが禁止され又は規制されている地域に関する法令に従うことを条件として、領事機関のすべての構成員に対し、自国の領域内における移動の自由及び旅行の自由を確保する。

領事関係ウィーン条約

Article 32

Exemption from taxation of consular premises

1. Consular premises and the residence of the career head of consular post of which the sending State or any person acting on its behalf is the owner or lessee shall be exempt from all national, regional or municipal dues and taxes whatsoever, other than such as represent payment for specific services rendered.

2. The exemption from taxation referred to in paragraph 1 of this Article shall not apply to such dues and taxes if, under the law of the receiving State, they are payable by the person who contracted with the sending State or with the person acting on its behalf.

Article 33

Inviolability of the consular archives and documents

The consular archives and documents shall be inviolable at all times and wherever they may be.

Article 34

Freedom of movement

Subject to its laws and regulations concerning zones entry into which is prohibited or regulated for reasons of national security, the receiving State shall ensure freedom of movement and travel in its territory to all members of the consular post.